

第2回  
「離婚したくなる亭主の仕事」  
調査

2015 年4月

あなたの会社の **e-審査部**  
リスクモンスター株式会社

<http://www.riskmonster.co.jp>

## ■ 調査の概要

### 1. 調査名称

第2回「離婚したくなる亭主の仕事」調査

### 2. 調査方法

インターネット調査

### 3. 調査エリア

全国

### 4. 期間

2014年12月20日(土)～12月21日(日)

### 5. 調査対象者

20～49歳の既婚者 男女個人 600人

### 6. 有効回収数

600サンプル

### 7. 回答者の属性

性別・年代 平均 35.84歳

	20代	30代	40代	合計
既婚男性	100	100	100	300
既婚女性	100	100	100	300
合計	200	200	200	600

#### 地域

北海道	東北	関東	中部	近畿	中・四国	九州	合計
27	38	244	88	108	40	55	600

## 1. 調査結果

### [1] 「離婚したくなる亭主の仕事」／夫の仕事に対する満足度

調査対象者 300 名に聞いた「夫の仕事に対する満足度」は、「不満がある」(回答率 51.7%)が「不満はない」(同 48.3%)を若干上回る結果となった。今回の結果は、前回に引き続く傾向が表れたが、不満とする回答率は前回 52.8%から 1.1 ポイント低下した。

「不満がある」と回答した内訳を年代別で見ると、20 代(同 56.0%)、30 代(同 51.0%)、40 代(同 48.0%)と年齢を追うごとに不満が減少する傾向がみられた。また、20 代において大幅に不満が上昇し、30 代、40 代においては共に不満が低下したことで、30～40 代に不満が高かった前回とは逆の構成となった。

夫の年収別に不満の有無を集計したところ、「300 万円未満」(回答率 65.0%)が最も不満が高く、次いで「300 万円以上年収 400 万円未満」(同 61.3%)と、年収 400 万円未満の層において、高い不満が見られる結果となった。

また、業種別では、「不満がある」という回答が最も多かった業種は、「飲食店、宿泊業」(同 81.8%)であり、次いで「電気・ガス・熱供給・水道業」、「専門サービス業」、「その他サービス業」(同 66.7%)という順番となった。「飲食店、宿泊業」は、前回(同 85.7%)に引き続き、不満の高い業種となった。(図表A)

### [2] 「離婚したくなる亭主の仕事」／夫の仕事に対する不満理由

「亭主の仕事に不満がある」と回答した理由について集計したところ、最も多かった理由は、「給料が低い」(回答率 78.7%)であり、次いで「残業が多い」(同 35.5%)、「休みが少ない」(同 25.8%)の順となり、上位3項目は、前回と同様の結果となった。

不満理由について、年代別に見ると、20～30 代においては、全体結果と概ね同様の傾向が見受けられるものの、40 代では、「残業が多い」(同 16.7%)、「休みが少ない」(同 16.7%)、「将来性を感じられない会社」(同 2.1%)、「ブラック企業」(同 2.1%)などの項目において、20～30 代の回答率に比べ低い水準の項目が見られた。(図表B)

また、年収別の不満理由に見ると、「給料が安い」、「残業が多い」といった項目は全ての階層において高い回答率となったが、「給料が低い」という不満は年収 500 万円を超えると大幅に低下し、その一方で「残業が多い」という不満が年収 500 万円を超えると大幅に上昇する傾向が見られ、年収 500 万円を境に夫の仕事に対する不満の質に変化が見られることが判明した。(図表C)

他方、不満に繋がりにくい要因としては、「出張などで不在が多い」(同 3.2%)、「住居環境が悪い」(同 1.3%)、「転勤が多い」(同 6.5%)などが挙げられ、出張や単身赴任などが不満に繋がっていない点は、一昔前の流行語であった「亭主元気で留守がいい」が、今日でも同様に妻の本音であることの表れともいえよう。(図表C)

### [3] 「離婚したくなる亭主の仕事」／夫の仕事の原因とする離婚意識

夫の仕事の原因とする離婚意識について集計したところ、夫の仕事が原因で「離婚したいと思ったことがある」(回答率 12.3%)が「離婚したいと思ったことはない」(同 87.7%)を大幅に下回り、前回(同 19.2%)から大幅に低下する結果となった。

「離婚したいと思ったことがある」と回答した内訳を年代別で見ると、20代(同 10.7%)、30代(同 9.8%)、40代(同 16.7%)と20~30代に比べて、40代が高い傾向が見られ、20~30代において前回調査(各同 23.8%、21.8%)から大幅な低下が見られる。

また、[1]での結果とほぼ逆の結果にあることから、壮年層に比べ若年層の方が、夫の仕事に対して不満はあるものの、離婚と直接結びつけにくい傾向にあることがいえよう。

業種別に離婚意識を集計したところ、「離婚したいと思ったことがある」という回答が最も多かった業種は、「農業」、「不動産業」(同 100.0%)であり、次いで「金融・保険業」(同 42.9%)、「専門サービス業」、「その他サービス業」(同 25.0%)という順番となった。「農業」は、前回(同 100.0%)に引き続き高い回答率となった。(図表D)

#### **[4] 「離婚したくなる亭主の仕事」／離婚したいと思う仕事の理由**

夫の仕事が原因で「離婚したいと思ったことがある」と回答した理由について集計したところ、最も多かった理由は、「給料が低い」(回答率 78.9%)であり、次いで「残業が多い」(同 36.8%)、「休みが少ない」(同 31.6%)の順となった。

年代別に見ると、「給料が低い」、「残業が多い」については、全ての年代において同様に高い回答率だが、「休みが少ない」においては20代(同 66.7%)、「土日休みでない」においては40代(同 37.5%)の回答率がそれぞれ高い結果となり、残業で帰りが遅く、休日も家族と予定が合わないことに対して不満が表れていることがうかがえる。(図表E)

#### **[5] 「離婚したくなる亭主の仕事」／妻が亭主に勤めてほしい企業像**

妻が求める夫の勤め先とは、どのような企業であるか、について調査したところ、夫の仕事に対する魅力の集計結果(図表F)および夫に勤めてほしい企業像(図表G)からは、「日本企業における安定的な雇用形態を確保しており、高収入、土日休み、福利厚生が充実、有給が取りやすい、転勤が少ないなどの待遇面でも恵まれている」ことが、妻にとって魅力的な夫の仕事だと考えることができる。

#### **[6] 「離婚したくなる亭主の仕事」／妻の就労状況**

妻から見た夫の仕事に対する満足度を調査した一方で、夫から見た妻の就労状況について調査したところ、調査対象者 300名に聞いた「妻の就労状況」は、「妻が就労している」(回答率 59.0%)が「妻が就労していない」(同 41.0%)を上回る結果となった。

「妻が就労している」と回答した内訳を年代別で見ると、20代(同 58.0%)、30代(同 45.0%)、40代(同 56.0%)と、全ての世代において大きなバラつきはない結果となったが、年収別では、600万円を下回ると妻の就労率が高まることが判明した。

業種別では、夫の勤め先業種が「不動産業」(同 83.3%)、「教育、学習支援業」(同 80.0%)の場合に、妻の就労率が高く、亭主が「鉱業」、「飲食店、宿泊業」(同 0.0%)に従事していると、妻の就労率が低くなる結果となった。(図表H)

## [7] 「離婚したくなる亭主の仕事」／妻の就労に関する状況・理由

妻の就労状況の理由について集計したところ、「妻が就労している」理由として最も多かったのは、「家計上は妻が働かなくても問題ないが、妻が働くことには賛成、家事・育児は積極的に協力している」(回答率 40.1%)であり、次いで「自分の収入だけでは、生活に支障がある」(同 37.3%)、「家計上は妻が働かなくても問題ないが、妻が働くことには賛成、家事・育児は妻任せであり、特に不満はない」(同 9.6%)の順となった。

「妻が働くことに反対」している夫は、全体の 2.8%に留まっており、妻が就労している家庭においては、そのほとんどが夫の理解を得られていることが表れている。

他方、「妻が就労していない」理由として最も多かったのは、「妻が子育てに専念したがっている」(回答率 48.8%)であり、次いで「自分の収入だけで十分である」(同 29.3%)、「家事・育児を両立できる仕事がない」(同 17.9%)の順となった。(図表I)

妻の就労に対する希望としては、壮年層よりも若年層の方が、妻の就労に対する希望が高く、年収にはさほど左右されない結果となった。(図表J)

[6]に既述したとおり、夫の年収と妻の就労に相関関係があることや、「自分の収入だけで十分である」という回答が、妻が就労していない家庭全体の 1/3 に満たないことを考慮すると、妻の就労状況は、家計によって左右される面が大きいものの、それだけで決定されるものではなく、妻の志向が仕事にあるのか、家事や育児にあるのかという点も、家計と同様に就労の有無に大きく影響することが表れている結果といえよう。

## 2. まとめ

近年、離婚に関して「3組に1組が離婚している」、「2分に1組が離婚している」などと言われ、離婚率の上昇が注目されている。本調査は、夫や妻の仕事が、婚姻関係にどの様程度の影響を与えているかを調査したものである。

今回の調査結果において、夫の仕事に対して、妻の約半数は不満を有している。そして、「金の切れ目が縁の切れ目」という言葉のとおり、夫の収入に対する不満が、時には離婚を意識するに至ることもあるようである。しかし一方で、夫の仕事が原因で離婚を意識する妻は、わずかに全体の6%程度に留まっていることを示す調査結果もあり、この結果は、「亭主がまじめに働いていれば、妻が離婚を考えることは少ない」ということを示しており、パートナーの仕事が離婚の原因になる可能性は低いことを表しているといえよう。

男女雇用機会均等法などにより男女平等思想の浸透が進む昨今、「草食男子」や「肉食女子」などと表現され、従来の「主婦」に加え「主夫」という名称が定着化するなど、結婚生活の在り方が多様化してきている。さらにワークライフバランスやワークシェアリングといった考え方の導入により、生活と仕事の関わり方も多様化してきており、多くの経営者は、従業員が良いパフォーマンスをあげるために、対応方法の模索に苦慮している状況にある。

調査結果によれば、全体の6割近い家庭において妻が就労し、そのうち4割以上の家庭において夫が家事や育児に協力しているという。「亭主元気で留守がいい」ならぬ「女房元気で留守がいい」という言葉が流行する時代が近い将来やってくるかもしれない。

図表A 第2回「離婚したくなる亭主の仕事」アンケート／亭主の仕事に対する満足度 (n=300)

		夫の仕事に不満がある			夫の仕事に不満はない
		今回	前回	変動	
女性全体		51.7%	52.8%	-1.1Pt.	48.3%
年代	20代	56.0%	46.2%	9.8Pt.	44.0%
	30代	51.0%	56.7%	-5.7Pt.	49.0%
	40代	48.0%	55.1%	-7.1Pt.	52.0%
夫の年収	300万円未満	65.0%	-	-	3.5%
	300万円～400万円	61.3%	-	-	38.7%
	400万円～500万円	51.7%	-	-	48.3%
	500万円～600万円	47.6%	-	-	52.4%
	600万円～800万円	36.7%	-	-	63.3%
	800万円～1,000万円	42.9%	-	-	57.1%
	1,000万円～1,500万円	46.2%	-	-	53.8%
	1,500万円以上	0.0%	-	-	100.0%
夫の業種	農業	50.0%	33.3%	16.7Pt.	50.0%
	鉱業	0.0%	100.0%	-100.0Pt.	100.0%
	建設業	48.3%	50.0%	-1.7Pt.	51.7%
	食品製造業	12.5%	80.0%	-67.5Pt.	87.5%
	資材製造業	62.5%	66.7%	-4.2Pt.	37.5%
	機械器具製造業	50.0%	36.7%	13.3Pt.	50.0%
	その他製造業	26.3%	54.5%	-28.2Pt.	73.7%
	電気・ガス・熱供給・水道業	66.7%	33.3%	33.4Pt.	33.3%
	情報通信業	47.1%	46.7%	0.4Pt.	52.9%
	運輸業	55.6%	78.6%	-23.0Pt.	44.4%
	卸売業	27.3%	53.3%	-26.0Pt.	72.7%
	小売業	59.1%	46.2%	12.9Pt.	40.9%
	金融・保険業	58.3%	46.2%	12.1Pt.	41.7%
	不動産業	50.0%	50.0%	0.0Pt.	50.0%
	専門サービス業	66.7%	100.0%	-33.3Pt.	33.3%
	飲食店、宿泊業	81.8%	85.7%	-3.9Pt.	18.2%
	娯楽業	33.3%	100.0%	-66.7Pt.	66.7%
	教育、学習支援業	57.1%	50.0%	7.1Pt.	42.9%
	医療、福祉	38.1%	62.5%	-24.4Pt.	61.9%
	その他サービス業	66.7%	50.0%	16.7Pt.	33.3%
公務	58.3%	41.4%	16.9Pt.	41.7%	
その他	63.2%	50.0%	13.2Pt.	36.8%	

図表B 第2回「離婚したくなる亭主の仕事」アンケート／不満理由(年代別)

(n=155/複数回答)

	女性全体			20代	30代	40代
	今回	前回	変動			
給料が低い	78.7%	74.2%	4.5Pt.	83.9%	78.4%	72.9%
残業が多い	35.5%	33.1%	2.4Pt.	35.7%	45.1%	25.0%
休みが少ない	25.8%	20.5%	5.3Pt.	30.4%	29.4%	16.7%
福利厚生が不十分	23.9%	18.5%	5.4Pt.	26.8%	25.5%	18.8%
土日休みでない	16.1%	15.9%	0.2Pt.	16.1%	15.7%	16.7%
将来性が感じられない会社	14.2%	15.9%	-1.7Pt.	19.6%	15.7%	6.3%
勤務形態が不規則	13.5%	20.5%	-7.0Pt.	12.5%	15.7%	12.5%
ブラック企業	9.0%	6.0%	3.0Pt.	14.3%	9.8%	2.1%
周囲と生活のペースが異なる	7.7%	-	7.7Pt.	10.7%	7.8%	4.2%
雇用形態が正社員ではない	7.1%	6.0%	1.1Pt.	5.4%	11.8%	4.2%
転勤が多い	6.5%	5.3%	1.2Pt.	5.4%	5.9%	8.3%
出張などで不在が多い	3.2%	4.0%	-0.8Pt.	3.6%	5.9%	0.0%
企業のイメージが悪い	1.9%	-	1.9Pt.	3.6%	0.0%	2.1%
清潔感がない	1.9%	-	1.9Pt.	0.0%	2.0%	4.2%
居住環境(社宅など)が悪い	1.3%	4.6%	-3.3Pt.	0.0%	2.0%	2.1%
その他	9.0%	5.3%	3.7Pt.	7.1%	2.0%	18.8%

図表C 第2回「離婚したくなる亭主の仕事」アンケート／不満理由(年収別)

(n=155/複数回答)

	女性全体	300万円未満	300万円～400万円	400万円～500万円	500万円～600万円	600万円～800万円	800万円～1000万円	1000万円～1500万円	1500万円以上
給料が低い	78.7%	84.6%	91.3%	90.0%	65.0%	66.7%	44.4%	33.3%	0.0%
残業が多い	35.5%	23.1%	37.0%	23.3%	45.0%	50.0%	55.6%	33.3%	0.0%
休みが少ない	25.8%	19.2%	30.4%	23.3%	25.0%	27.8%	22.2%	33.3%	0.0%
福利厚生が不十分	23.9%	23.1%	26.1%	20.0%	30.0%	22.2%	22.2%	16.7%	0.0%
土日休みでない	16.1%	7.7%	21.7%	23.3%	10.0%	5.6%	11.1%	33.3%	0.0%
将来性が感じられない会社	14.2%	15.4%	21.7%	13.3%	5.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
勤務形態が不規則	13.5%	3.8%	21.7%	16.7%	15.0%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%
ブラック企業	9.0%	15.4%	6.5%	10.0%	5.0%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%
周囲と生活のペースが異なる	7.7%	11.5%	8.7%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
雇用形態が正社員ではない	7.1%	15.4%	6.5%	3.3%	10.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%
転勤が多い	6.5%	0.0%	2.2%	10.0%	0.0%	11.1%	22.2%	33.3%	0.0%
出張などで不在が多い	3.2%	0.0%	4.3%	3.3%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
企業のイメージが悪い	1.9%	3.8%	2.2%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%
清潔感がない	1.9%	3.8%	2.2%	3.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
居住環境(社宅など)が悪い	1.3%	3.8%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	9.0%	15.4%	8.7%	3.3%	5.0%	11.1%	11.1%	16.7%	0.0%

図表D 第2回「離婚したくなる亭主の仕事」アンケート／亭主の仕事の原因とする離婚意識

(n=155)

		夫の仕事が原因で離婚したい と思ったことがある。			夫の仕事が原因で 離婚したいと 思ったことはない。
		今回	前回	変動	
女性全体		12.3%	19.2%	-6.9Pt.	87.7%
年代	20代	10.7%	23.8%	-13.1Pt.	89.3%
	30代	9.8%	21.8%	-12.0Pt.	90.2%
	40代	16.7%	13.0%	3.7Pt.	83.3%
夫の 年 収	300万円未満	23.1%	-	-	76.9%
	300万円～400万円	6.5%	-	-	93.5%
	400万円～500万円	6.7%	-	-	93.3%
	500万円～600万円	10.0%	-	-	90.0%
	600万円～800万円	22.2%	-	-	77.8%
	800万円～1,000万円	22.2%	-	-	77.8%
	1,000万円～1,500万円	0.0%	-	-	100.0%
	1,500万円以上	0.0%	-	-	0.0%
夫の 業 種	農業	100.0%	100.0%	0.0Pt.	0.0%
	鉱業	0.0%	0.0%	0.0Pt.	0.0%
	建設業	14.3%	14.3%	0.0Pt.	85.7%
	食品製造業	0.0%	25.0%	-25.0Pt.	100.0%
	資材製造業	0.0%	0.0%	0.0Pt.	100.0%
	機械器具製造業	10.0%	18.2%	-8.2Pt.	90.0%
	その他製造業	20.0%	16.7%	3.3Pt.	80.0%
	電気・ガス・熱供給・水道業	0.0%	0.0%	0.0Pt.	100.0%
	情報通信業	0.0%	14.3%	-14.3Pt.	100.0%
	運輸業	10.0%	18.2%	-8.2Pt.	90.0%
	卸売業	0.0%	12.5%	-12.5Pt.	100.0%
	小売業	7.7%	16.7%	-9.0Pt.	92.3%
	金融・保険業	42.9%	16.7%	26.2Pt.	57.1%
	不動産業	100.0%	33.3%	66.7Pt.	0.0%
	専門サービス業	25.0%	0.0%	25.0Pt.	75.0%
	飲食店、宿泊業	11.1%	33.3%	-22.2Pt.	88.9%
	娯楽業	0.0%	0.0%	0.0Pt.	100.0%
	教育、学習支援業	0.0%	44.4%	-44.4Pt.	100.0%
	医療、福祉	0.0%	20.0%	-20.0Pt.	100.0%
	その他サービス業	25.0%	10.0%	15.0Pt.	75.0%
公務	7.1%	33.3%	-26.2Pt.	92.9%	
その他	8.3%	8.3%	0.0Pt.	91.7%	



図表E 第2回「離婚したくなる亭主の仕事」アンケート／離婚したいと思う理由(年代別)

(n=19/複数回答)

	女性全体			20代	30代	40代
	今回	前回	変動			
給料が低い	78.9%	86.2%	-7.3Pt.	83.3%	80.0%	75.0%
残業が多い	36.8%	31.0%	5.8Pt.	33.3%	40.0%	37.5%
休みが少ない	31.6%	24.1%	7.5Pt.	66.7%	20.0%	12.5%
土日休みでない	26.3%	24.1%	2.2Pt.	16.7%	20.0%	37.5%
勤務形態が不規則	21.1%	31.0%	-9.9Pt.	33.3%	0.0%	25.0%
ブラック企業	15.8%	3.4%	12.4Pt.	50.0%	0.0%	0.0%
転勤が多い	10.5%	3.4%	7.1Pt.	0.0%	20.0%	12.5%
福利厚生が不十分	10.5%	24.1%	-13.6Pt.	16.7%	0.0%	12.5%
将来性が感じられない会社	10.5%	13.8%	-3.3Pt.	33.3%	0.0%	0.0%
雇用形態が正社員ではない	10.5%	10.3%	0.2Pt.	0.0%	20.0%	12.5%
周囲と生活のペースが異なる	10.5%	-	10.5Pt.	16.7%	20.0%	0.0%
企業のイメージが悪い	5.3%	-	5.3Pt.	0.0%	0.0%	12.5%
居住環境(社宅など)が悪い	5.3%	3.4%	1.9Pt.	0.0%	20.0%	0.0%
出張などで不在が多い	0.0%	0.0%	0.0Pt.	0.0%	0.0%	0.0%
清潔感がない	0.0%	-	0.0Pt.	0.0%	0.0%	0.0%
その他	15.8%	3.4%	12.4Pt.	0.0%	20.0%	25.0%

図表F 第2回「離婚したくなる亭主の仕事」アンケート／亭主の仕事の魅力(年収別)

(n=300)

	女性全体			20代	30代	40代
	今回	前回	変動			
雇用形態が正社員である	35.2%	31.1%	4.1Pt.	38.6%	38.8%	28.8%
給料が高い	25.5%	22.2%	3.3Pt.	31.8%	20.4%	25.0%
有給が取りやすい	23.4%	22.2%	1.2Pt.	25.0%	26.5%	19.2%
転勤が少ない	20.7%	22.2%	-1.5Pt.	25.0%	16.3%	21.2%
福利厚生が充実している	20.0%	27.4%	-7.4Pt.	29.5%	14.3%	17.3%
残業が少ない	14.5%	15.6%	-1.1Pt.	20.5%	14.3%	9.6%
働いている企業のイメージが	11.0%	13.3%	-2.3Pt.	2.3%	8.2%	21.2%
会社に将来性がある	7.6%	8.9%	-1.3Pt.	6.8%	4.1%	11.5%
休みが多い	7.6%	7.4%	0.2Pt.	9.1%	10.2%	3.8%
居住環境(社宅など)がいい	7.6%	2.2%	5.4Pt.	11.4%	8.2%	3.8%
製品(サービス)が好き	0.7%	2.2%	-1.5Pt.	0.0%	2.0%	0.0%
魅力を感じる点はなにもない	13.8%	11.9%	1.9Pt.	6.8%	14.3%	19.2%
その他	5.5%	5.2%	0.3Pt.	6.8%	4.1%	5.8%

図表G 第2回「離婚したくなる亭主の仕事」アンケート／夫に勤めてほしい企業像

(n=300)

	女性全体			20代	30代	40代
	今回	前回	変動			
大企業	68.7%	64.0%	4.7Pt.	66.0%	67.0%	73.0%
少数精鋭の企業	31.3%	36.0%	-4.7Pt.	34.0%	33.0%	27.0%
転勤が多い企業	9.0%	4.9%	4.1Pt.	6.0%	9.0%	12.0%
転勤が少ない企業	91.0%	95.1%	-4.1Pt.	94.0%	91.0%	88.0%
国内志向が強い企業	82.3%	77.3%	5.0Pt.	84.0%	80.0%	83.0%
海外志向が強い企業	17.7%	22.7%	-5.0Pt.	16.0%	20.0%	17.0%
新興企業	34.0%	35.0%	-1.0Pt.	38.0%	31.0%	33.0%
老舗企業	66.0%	65.0%	1.0Pt.	62.0%	69.0%	67.0%
実力主義の企業	65.7%	65.0%	0.7Pt.	71.0%	64.0%	62.0%
年功序列の企業	34.3%	35.0%	-0.7Pt.	29.0%	36.0%	38.0%
民間企業	55.7%	55.6%	0.1Pt.	62.0%	56.0%	49.0%
公的機関	44.3%	44.4%	-0.1Pt.	38.0%	44.0%	51.0%
国内資本企業	82.7%	79.0%	3.7Pt.	76.0%	82.0%	90.0%
外資系企業	17.3%	21.0%	-3.7Pt.	24.0%	18.0%	10.0%
土日が休みの企業	83.7%	87.1%	-3.4Pt.	86.0%	84.0%	81.0%
平日が休みの企業	16.3%	12.9%	3.4Pt.	14.0%	16.0%	19.0%
勤務地が大都市である企業	58.3%	58.4%	-0.1Pt.	51.0%	53.0%	71.0%
勤務地が地方である企業	41.7%	41.6%	0.1Pt.	49.0%	47.0%	29.0%
職場の人間関係が密な企業	51.0%	56.3%	-5.3Pt.	67.0%	46.0%	40.0%
職場の人間関係がドライな企業	49.0%	43.7%	5.3Pt.	33.0%	54.0%	60.0%

図表H 第2回「離婚したくなる亭主の仕事」アンケート／妻の就労状況

(n=300)

		妻が就労している			妻が 就労していない
		今回	前回	変動	
男性全体		59.0%	51.7%	7.3Pt.	41.0%
年齢	20代	58.0%	54.0%	4.0Pt.	42.0%
	30代	62.0%	45.0%	17.0Pt.	38.0%
	40代	57.0%	56.0%	1.0Pt.	43.0%
夫の 年収	300万円未満	60.0%	-	-	40.0%
	300万円～400万円	67.3%	-	-	32.7%
	400万円～500万円	64.1%	-	-	35.9%
	500万円～600万円	69.4%	-	-	30.6%
	700万円～800万円	47.5%	-	-	52.5%
	800万円～1,000万円	55.0%	-	-	45.0%
	1,000万円～1,500万円	25.0%	-	-	75.0%
	1,500万円以上	50.0%	-	-	50.0%
夫の 業種	農業	50.0%	0.0%	50.0Pt.	50.0%
	鉱業	0.0%	0.0%	0.0Pt.	100.0%
	建設業	56.3%	42.9%	13.4Pt.	43.8%
	食品製造業	66.7%	75.0%	-8.3Pt.	33.3%
	資材製造業	33.3%	53.8%	-20.5Pt.	66.7%
	機械器具製造業	70.0%	38.7%	31.3Pt.	30.0%
	その他製造業	60.0%	65.0%	-5.0Pt.	40.0%
	電気・ガス・熱供給・水道業	71.4%	62.5%	8.9Pt.	28.6%
	情報通信業	60.6%	55.2%	5.4Pt.	39.4%
	運輸業	61.5%	41.7%	19.8Pt.	38.5%
	卸売業	53.8%	66.7%	-12.9Pt.	46.2%
	小売業	44.4%	66.7%	-22.3Pt.	55.6%
	金融・保険業	62.5%	33.3%	29.2Pt.	37.5%
	不動産業	83.3%	40.0%	43.3Pt.	16.7%
	専門サービス業	66.7%	62.5%	4.2Pt.	33.3%
	飲食店、宿泊業	0.0%	83.3%	-83.3Pt.	100.0%
	娯楽業	66.7%	33.3%	33.4Pt.	33.3%
	教育、学習支援業	80.0%	46.2%	33.8Pt.	20.0%
	医療、福祉	67.7%	48.0%	19.7Pt.	32.3%
	その他サービス業	50.0%	44.4%	5.6Pt.	50.0%
公務	43.2%	60.0%	-16.8Pt.	56.8%	
その他	75.0%	50.0%	25.0Pt.	25.0%	

図表I 第2回「離婚したくなる亭主の仕事」アンケート／妻の就労状況の理由

(妻が就労している n=155/複数回答、妻が就労していない n=145/複数回答)

		今回	前回	変動
妻が就労している	家計上は妻が働かなくても問題ないが、妻が働くことには賛成、家事・育児は積極的に協力している	40.1%	43.9%	-3.8Pt.
	自分の収入だけでは、生活に支障がある	37.3%	32.9%	4.4Pt.
	家計上は妻が働かなくても問題ないが、妻が働くことには賛成、家事・育児は妻任せであり、特に不満はない	9.6%	11.6%	-2.0Pt.
	家計上は妻が働かなくても問題ないが、妻が働くことには賛成、家事・育児はしつこく協力している	5.1%	3.2%	1.9Pt.
	妻の方が収入が多い	4.5%	5.8%	-1.3Pt.
	家計上は妻が働かなくても問題ないため、妻が働くことには反対	2.8%	1.3%	1.5Pt.
妻が就労していない	妻が子育てに専念したがる	48.8%	57.2%	-8.4Pt.
	自分の収入だけで十分である	29.3%	24.8%	4.5Pt.
	家事・育児と両立できる仕事がない	17.9%	15.2%	2.7Pt.
	妻が家事に専念したがる	14.6%	23.4%	-8.8Pt.
	自分の転勤が多いため、就労しにくい	9.8%	4.1%	5.7Pt.
	妻が働きたがらない	8.1%	10.3%	-2.2Pt.

図表J 第2回「離婚したくなる亭主の仕事」アンケート／妻の就労状況

(n=300)

		妻に就労してほしい			妻に就労してほしくない
		今回	前回	変動	
男性全体		50.4%	51.7%	-1.3Pt.	49.6%
年代	20代	59.5%	54.0%	5.5Pt.	40.5%
	30代	55.3%	45.0%	10.3Pt.	44.7%
	40代	37.2%	56.0%	-18.8Pt.	62.8%
夫の年収	300万円未満	70.0%	-	-	30.0%
	300万円～400万円	29.4%	-	-	70.6%
	400万円～500万円	69.6%	-	-	30.4%
	500万円～600万円	40.0%	-	-	60.0%
	700万円～800万円	52.4%	-	-	47.6%
	800万円～1,000万円	66.7%	-	-	33.3%
	1,000万円～1,500万円	0.0%	-	-	100.0%
	1,500万円以上	0.0%	-	-	100.0%